

資料編

松長小学校の今後の在り方に関する検討結果

松長小学校の将来的な児童生徒数の動向を踏まえ、令和元年 12 月に松長小学校区の保護者や自治会等の代表者による「松長小学校の今後の在り方検討会（以下、「在り方検討会」という。）」を組織し、学校の今後の在り方について、15 回にわたり検討会議を行いました。

在り方検討会では、将来の松長地区の子供達の教育環境について、「複式学級による学校の存続」か「学校統合による複式学級の解消」のどちらが望ましいかを慎重に検討しましたが、最後まで委員間の意見が大きく分かれる結果となり、現時点でどちらかの結論を選択するまでには至りませんでした。

については、市教育委員会におかれては、これまでの在り方検討会における協議内容や意見、地域住民等に対するアンケート調査で寄せられた地域の声をしっかりと受け止め、将来の松長小学校の方向性を地域に示すよう要望します。

付帯意見（市への要望等）について

《複式学級での存続の場合》

- これから入学する園児等の保護者が松長小学校以外を希望する場合、その保護者の意向も十分尊重し、学区外就学の制度において指定校以外の学校への通学申請を認めてください。
- 令和 5 年度に複式学級となる場合、対象クラスへの学習支援員等を配置してください。
- 令和 5 年度以降の学校統合の必要性について検討してください。
- 学校の存続にあたっては、PTA や保育園等の保護者に対する説明会を開催してください。
- 松長小学校の教育活動の周知や、松長地域の魅力発信に協力してください。そして、小規模学校の特認校制の導入に取り組んでください。
- 仮に令和 5 年度に複式学級となることが選ばれたとしても、松長地区の子供達の教育環境がしっかりと確保されることを最優先に考え、PTA や地域が一体となって学校支援に取り組んでいくことを申し添えます。

《学校の統合の場合》


- 学校の統合にあたっては、PTA や保育園等の保護者に対する説明会を開催してください。
- 学校統合で児童生徒の環境が大きく変化することから、スクールカウンセラー等を派遣し、児童の心のケアに十分配慮してください。
- 統合にあたっては、旧松長小学校の教員が統合先の学校に配属されるよう、市が新潟県に対して強く要望してください。
- 旧校舎等の利活用に関しては、保護者や自治会等と協議を行ってください。
- 将来、学校統合となる場合、スクールバスの運行を行ってください。
- 公民館やなかまの会の今後の方向性については、在り方検討会の協議とは切り離して検討してください。


燕市教育委員会 教育長 山田 公一 様

令和3年11月24日

松長小学校の今後の在り方検討会

委員長 遠藤 英和 

副委員長 北條 勇 

副委員長 足立 慎二 

≪ 三方崎保育園・真学園の保護者が実施したアンケート調査（抜粋） ≫

実施時期：令和3年2月

アンケート調査の概要

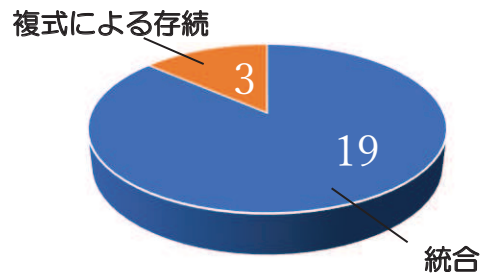
三方崎保育園・真学園の保護者がアンケートによる意向調査を実施しました。対象は保育園等に在籍する園児の保護者22名です。無記名方式での回答で総回答数は22件、回収率は100%でした。

アンケート調査の結果

問。松長小学校の今後の在り方について現時点のお気持ちは？

回答数：22名/22名

1. 統合を希望：19名
2. 複式学級で松長小学校の
存続を希望：3名
3. どちらとも言えない：なし

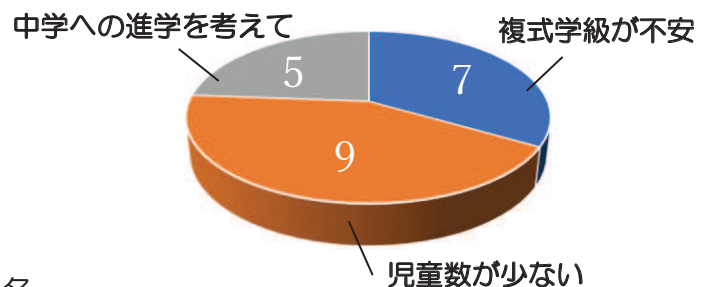


問。統合と答えられた方に質問です。

① 統合と考える1番の理由は？

回答数：21名/19名
(2名が複数回答)

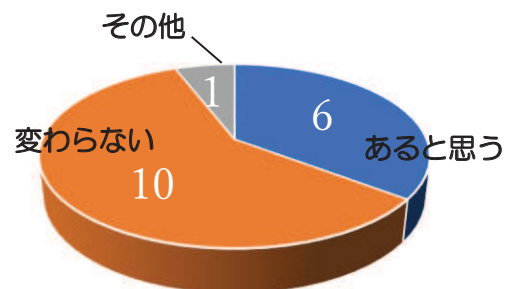
- a 複式学級が不安：7名
- b 児童が少なすぎる：9名
- c 中学校への進学を考えて一緒に
なるなら早い方が良い：5名
- d その他：なし



② 複式学級について不安要素が無くなれば 今の気持ちに変化はありますか？

回答数：17名/19名（2名が無回答）

- a あると思う：6名
- b 複式学級に関係なく変わらない：10名
- c その他：1名



《 地域自治会が実施したアンケート調査（抜粋） 》

実施時期：令和3年7月

アンケート調査の概要

松長小学校の今後の在り方を検討する参考とするため、7月に松長地区の方を対象としたアンケート調査を実施しました。世帯員全員が記入できるアンケート用紙を世帯に1枚配付し、地域の皆さまの意向をお聞きしました。

【設問内容】

松長小学校では、少子化による児童数の減少で、将来的に複式学級が見込まれる状況となりました。このことから、松長地区の子供たちにとって、松長小学校での複式学級か、隣接する学校との統合か、どちらが望ましいと思うかお聞きします。

次の選択肢の中であてはまる番号を一つ記入してください。

※現時点でのお考えでかまいません。

[選択肢]

- ① 松長小学校での複式学級
- ② 令和5年度に隣接する学校と統合する
- ③ 現時点では、どちらともいえない

《アンケートの回収状況について》

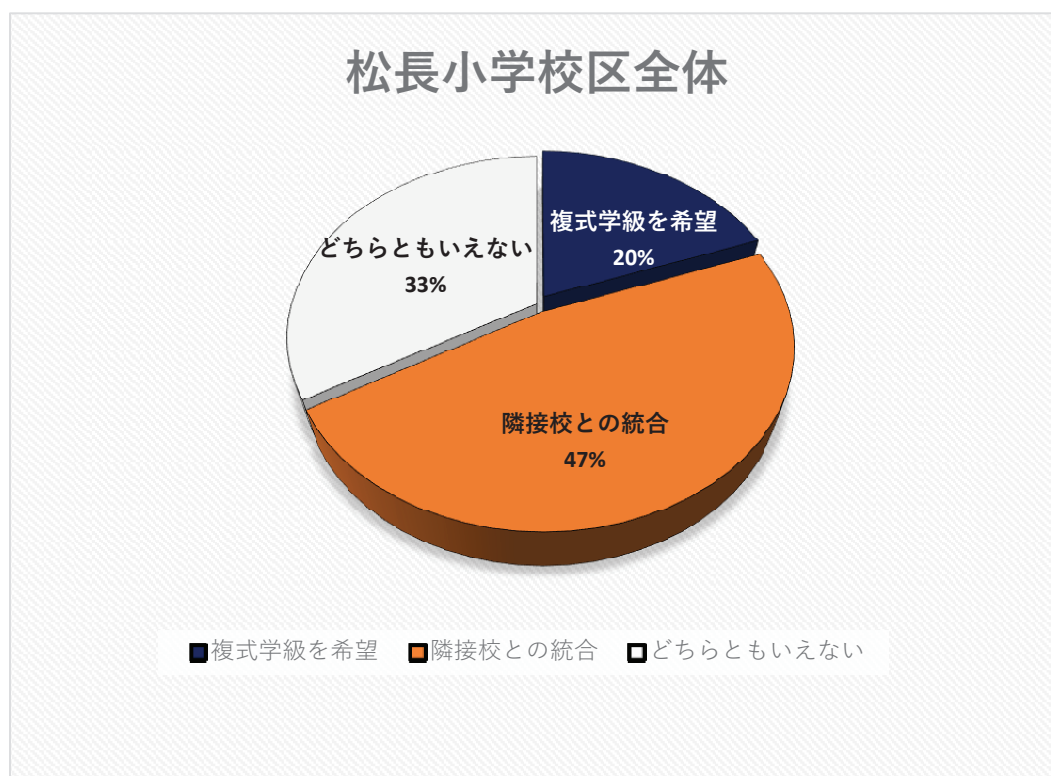
- ① 調査対象世帯数 合計 323 世帯
- ② 回答世帯数 合計 189 世帯 (回答率) 58.5%
- ③ 回答者数 合計 495 人

【自治会別】松橋 123 人 長渡 23 人 舘野 70 人 長所 279 人

アンケート調査の結果

《松長地区全体》

選 択 肢	回答数	割合
複式学級を希望	96	19.4%
隣接校との統合	234	47.3%
どちらともいえない	165	33.3%
合 計	495	100.0%



《年代別集計》

選 択 肢	① 10代		② 20代		③ 30代		④ 40代	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
複式学級を希望	6	28.6%	5	14.7%	8	14.8%	21	27.6%
隣接校との統合	8	38.1%	20	58.8%	26	48.1%	37	48.7%
どちらともいえない	7	33.3%	9	26.5%	20	37.0%	18	23.7%
合 計	21	100.0%	34	100.0%	54	100.0%	76	100.0%

選 択 肢	⑤ 50代		⑥ 60代		⑦ 70代		⑧ 80代～	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
複式学級を希望	9	12.9%	22	20.8%	18	20.5%	7	15.2%
隣接校との統合	42	60.0%	47	44.3%	44	50.0%	10	21.7%
どちらともいえない	19	27.1%	37	34.9%	26	29.5%	29	63.0%
合 計	70	100.0%	106	100.0%	88	100.0%	46	100.0%

《松長小学校PTAが実施したアンケート調査（抜粋）》

実施時期：令和3年9月

アンケート調査の概要

PTAが主体となり、令和3年度松長小学校PTA会員を対象に調査を実施しました。児童の保護者（父母又はそれに相当する方が回答／各世帯2名まで）が無記名方式により回答しました。総回答数は88件（父親38件 母親46件 その他3件 無回答1件）、回収率は100%でした。

【設問内容】

■質問1

あなたは現在の松長小学校の教育環境に満足していますか。

- ・はい
- ・いいえ
- ・どちらともいえない

■質問2

仮に松長小学校が複式学級で存続した場合、特に期待する事項を下記より3つお選びください。

- ・少人数ゆえの手厚い教育が受けられる
- ・安心、安全、平穏な環境
- ・農業体験や公民館(地域)共催の運動会など独自の学校行事
- ・学年を超えて物事に取り組む団結力
- ・地域の活力およびコミュニティとしての役割
- ・ソーシャルディスタンスの確保など感染症対策の優位性
- ・その他

■質問3

仮に近隣校と統合した場合、特に期待する事項を下記より3つお選びください。

- ・友達がたくさんできる
- ・社会性が身につく
- ・競争心が生まれる
- ・スポーツなど団体競技ができる
- ・学校役員等の負担が減る
- ・スクールバスの運行
- ・その他

■質問4

仮に近隣校と統合となった場合、あなたはどの学校との統合を想定していますか。

- ・吉田北小学校
- ・燕北小学校
- ・小中川小学校

■質問5

松長小学校の在り方と地域の関係性について、あなたのお考えに近い方をお選びください。

- ・統廃合の問題と地域の活性は別問題であり、切り離して考えるべき
- ・小学校と地域社会は密接な関係にあり、両方の未来を見据えて考えるべき

■質問6

お子様は松長小学校の今後の在り方についてどのようにお考えですか。

- ・自分の子どもは、複式学級での存続を希望している
- ・自分の子どもは、近隣校と統合し廃校を希望している
- ・自分の子どもは複数おり、上記2つの意見において、分かれている

■質問7

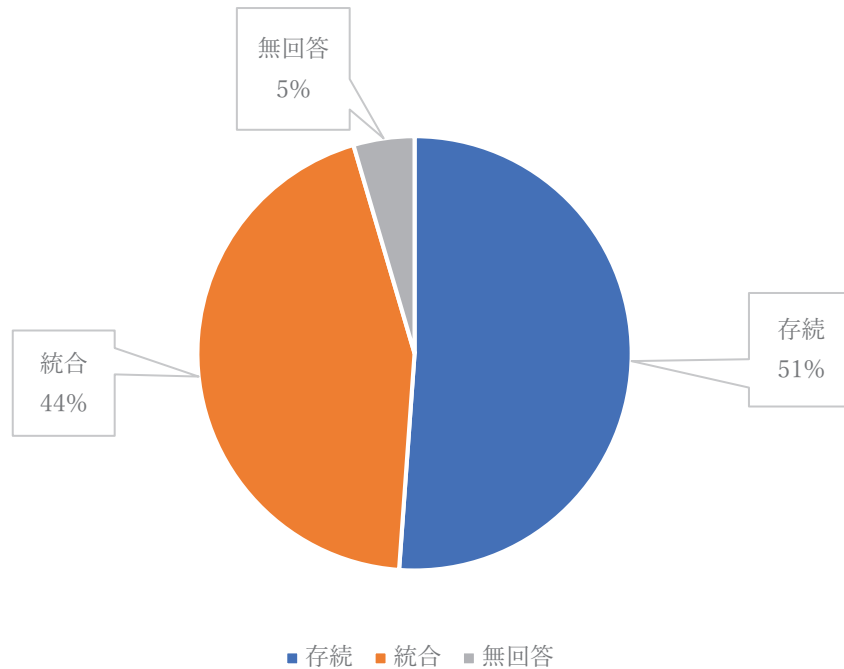
あなたは松長小学校の今後の在り方についてどのようにお考えですか。

- ・複式学級での存続を希望している
- ・近隣校と統合し廃校を希望している

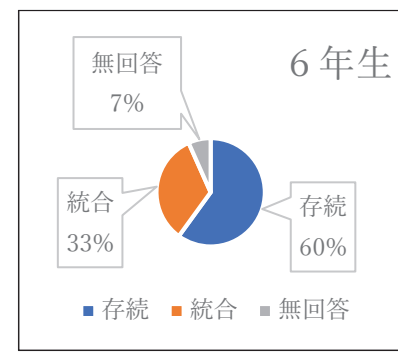
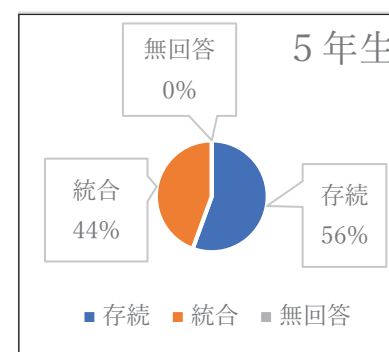
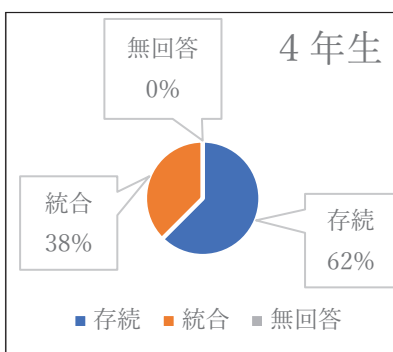
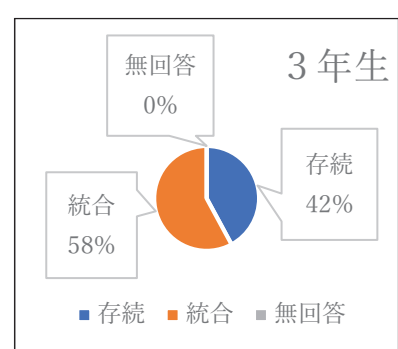
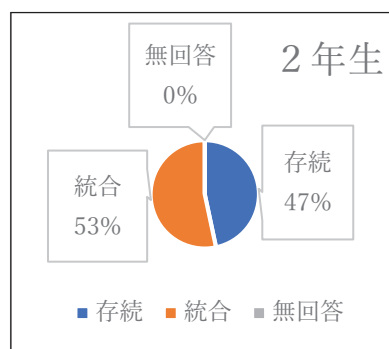
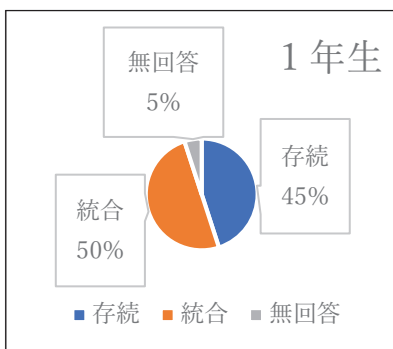
アンケート調査の結果

質問 7

あなたは松長小学校の今後の在り方についてどのように
お考えですか。



《学年別集計（内訳）》



これまでの取組実績等

1 松長小学校の今後の在り方検討会の開催実績

- ・第1回 令和2年1月29日（水） 18：30～ （松長公民館）
[内容] 現状と今後のスケジュールについて
- ・第2回 令和2年3月5日（木） 18：30～ （松長公民館）
[内容] 複式・統合で懸念される事項の洗い出しについて
- ・第3回 令和2年6月25日（木） 18：30～ （松長公民館）
[内容] 第2回検討会で洗い出した事項の協議について（その1）
- ・第4回 令和2年7月30日（木） 18：30～ （松長公民館）
[内容] 第2回検討会で洗い出した事項の協議について（その2）
- ・第5回 令和2年12月22日（火） 18：30～ （松長公民館）
[内容] 複式学級を選択した学校等の視察報告について
- ・第6回 令和3年3月23日（火） 18：30～ （松長公民館）
[内容] 保育園等保護者が行ったアンケートの結果について
- ・第7回 令和3年5月13日（木） 18：30～ （松長公民館）
[内容] 令和3年度松長小学校の入学児童数について
地域の意見を反映させるための方法について
- ・第8回 令和3年5月20日（木） 18：30～ （松長公民館）
[内容] 地区説明会の報告について
松長小学校区自治会によるアンケート調査について
- ・第9回 令和3年8月5日（木） 18：30～ （松長公民館）
[内容] 松長小学校区自治会によるアンケート調査の結果について
- ・第10回 令和3年9月30日（木） 18：30～ （松長公民館）
[内容] 市への要望について（グループワーク）
- ・第11回 令和3年10月14日（木） 18：30～ （松長公民館）
[内容] PTA アンケート調査の結果報告・意見交換
- ・第12回 令和3年10月28日（木） 18：30～ （松長公民館）
[内容] 検討結果の報告（案）に関する協議
- ・第13回 令和3年11月4日（木） 18：30～ （松長公民館）
[内容] 複式での存続と統合の両面から、検討結果（案）を協議

- ・第14回 令和3年11月16日(火) 18:30～
[内容] 検討結果(報告書)の内容に関する協議について
- ・第15回 令和3年11月24日(火) 18:30～
[内容] 検討結果(報告書)の提出について

2 検討委員の視察

- (1) 見附市立田井小学校(過小規模校) 視察 [令和2年10月29日]
- (2) 新発田市立菅谷小学校 視察 【令和3年度に統合予定】
[令和2年11月5日]

3 地域懇談会、PTA等説明会の開催

- (1) 松長小学校の今後の在り方に係る地域懇談会
 - ・第1回 令和元年10月23日(水) 18:30～
- (2) 松長地域・保護者説明会
 - ・第1回 令和元年11月29日(金) 19:00～
- (3) 松長小学校PTA説明会
 - ・第1回 令和2年2月28日(木)
 - ・第2回 令和3年7月2日(金)
- (4) 保育園・こども園保護者説明会
 - ・第1回 令和2年2月20日(水) 三方崎保育園、泉第二保育園、真学園
- (5) 自治会による地区説明会
 - ・長所自治会 令和3年5月15日(土) [長所公会堂]
 - ・館野自治会 令和3年5月29日(土) [館野公会堂]
 - ・松橋自治会 令和3年6月5日(土) [松橋集落開発センター]
 - ・長所自治会 令和3年6月12日(土) [長渡集会所]

4 アンケート調査等の実施

- ・三方崎保育園・真学園の保護者が実施したアンケート調査 (令和3年2月実施)
- ・地域自治会が実施したアンケート調査 (令和3年7月実施)
- ・松長小学校PTAが実施したアンケート調査 (令和3年9月実施)

5 地域等への情報発信

- ・まつなが通信（第1号） 令和元年12月27日発行
- ・まつなが通信（第2号） 令和3年1月15日発行
- ・まつなが通信（第3号） 令和3年5月1日発行
- ・まつなが通信（第4号） 令和3年6月1日発行
- ・まつなが通信（第5号） 令和3年7月1日発行
- ・まつなが通信（第6号） 令和3年9月1日発行
- ・まつなが通信（第7号） 令和3年11月1日発行

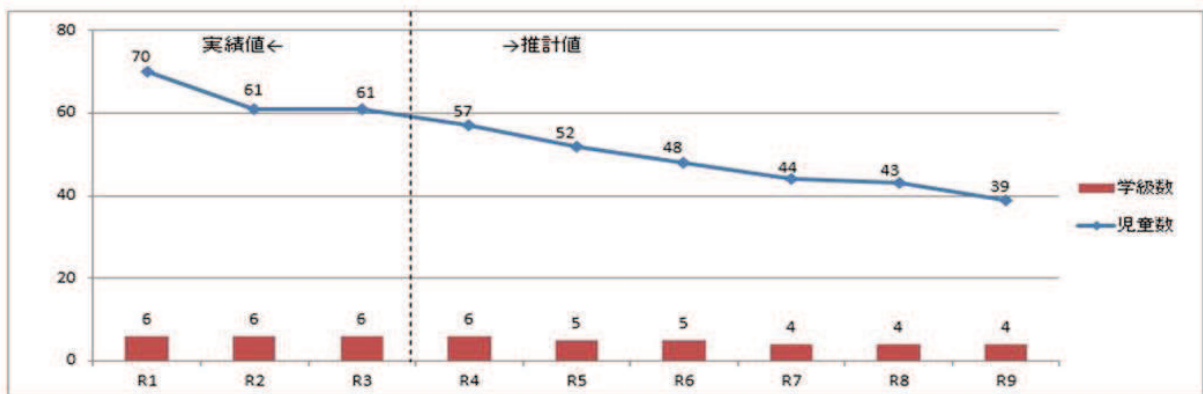
松長小学校の児童数・学級数の推移と今後の見込について

(R3.5 現在の見込数)

年度	項目	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	計	備 考
令和元年度	人 数	11	10	11	10	10	18	70	
	学級数	1	1	1	1	1	1	6	
令和2年度	人 数	9	11	10	11	10	10	61	
	学級数	1	1	1	1	1	1	6	
令和3年度	人 数	11	9	11	10	11	9	61	
	学級数	1	1	1	1	1	1	6	
令和4年度	人 数	5	11	9	11	10	11	57	
	学級数	1	1	1	1	1	1	6	
令和5年度	人 数	6	5	11	9	11	10	52	複式学級：1学級 (2・3学年)
	学級数	1	1	1	1	1	1	5	
令和6年度	人 数	6	6	5	11	9	11	48	複式学級：1学級 (2・3学年)
	学級数	1	1	1	1	1	1	5	
令和7年度	人 数	7	6	6	5	11	9	44	複式学級：2学級 (2・3学年)と(4・5学年)
	学級数	1	1	1	1	1	1	4	
令和8年度	人 数	8	7	6	6	5	11	43	複式学級：2学級 (2・3学年)と(4・5学年)
	学級数	1	1	1	1	1	1	4	
令和9年度	人 数	7	8	7	6	6	5	39	複式学級：2学級 (2・3学年)と(4・5学年)
	学級数	1	1	1	1	1	1	4	

※ 在籍児童数は令和3年5月1日時点の児童数と入学見込児童数となります。

※ 令和3年度以降の児童数については、今後の転入・転出や学区外就学の状況等により変更となる場合があります。



新潟県学級編制基準【小学校部分の抜粋】

1 同学年の児童で編制する1学級の児童数は、第1学年では原則として35人以下とし、第2学年から第6学年までは原則として40人以下とする。ただし、第1・2学年に限り、32人以下の編制にする場合は同意する。

2 引き続き2の学年の児童数の合計が16人以下の場合は、1学級編制とする。ただし、新1学年の児童を含む学級にあっては、8人以下を1学級編制とする。